

東久留米自然ふれあいボランティア

24. 10. 20

小山緑地保全地域での活動報告

10月20日(土) 9時～14時30分 天気：晴れ

活動内容：緑地内の草刈・樹木の剪定・枯損木伐採と整理・清掃など

当ボラの担当する緑地は、市内の各地に点在しており、14ヶ所に及びます。

メインで活動している南沢緑地保全地域は年間5回程、その他の緑地は2回から3回程度の活動となります。今回の小山緑地保全地域では、5月以来の活動のため、緑地内は鬱蒼として見るからに手入れ不足と言う感じでした。

今回の活動では、9時から14時半過ぎまで、主に緑地内の草刈と樹木の剪定、枯損木伐採と整理、清掃など行いました。また、林縁に見苦しい状態で積み重ねてあった、草や伐採枝などを緑地内部のくぼ地などに移動しました。その結果、緑地内が見通せるようになり、明るく風通しの良い雑木林に様変わりしました。林床には、早くも夏に咲き誇った「キツネノカミソリ」の黄緑色の葉を確認しました。沢山の陽を浴びて多くの花を咲かせてくれればよいと思います。来年の開花時期が楽しみです。

今後も、活動予定表に基づき市内各地14ヶ所の雑木林の保全活動を行っていきます。

10月27日（土）南町緑地、11月

10日（土）南沢緑地、11月24日

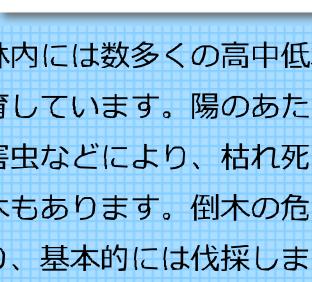
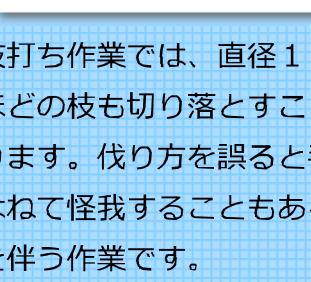
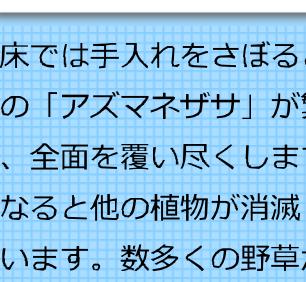
（土）氷川台緑地

で行います。活動時間帯は9時から15時です。活動報告をご覧になった皆様、活動当日に緑地へお出かけください。見学だけでも結構です。皆様のお声掛けをお待ちしております。

詳細については、東久留米のふれあい

情報サイト「くるくる」内の当ボランティア募集内容をご覧ください。

※写真は小山緑地茶畠脇での刈払機を利用した草刈り作業です。



林床では手入れをさばるとイネ科の「アズマネザサ」が繁茂して、全面を覆い尽くします。そうなると他の植物が消滅してしまいます。数多くの野草が生育するためにには、定期的な草刈りや樹木の伐採や枝打ちが必要となります。

枝打ち作業では、直径10cmほどの枝も切り落とすことがあります。伐り方を誤ると手前にはねて怪我することもある危険を伴う作業です。

林内には数多くの高中低木が生育しています。陽のあたり方や害虫などにより、枯れ死する樹木もあります。倒木の危険もあり、基本的には伐採します。

